

# 2023 年度附属生ウェルカムイベント (文学部 特別公開講座)

2023 年 7 月 15 日 (土) 多摩キャンパス 3 号館

～ 参加者の皆様へ ～

- ・ 文学部特別公開講座は「学部選択セミナー」以外の企画は途中の入退室が可能です。各自のスケジュールに合わせて、興味のある講義、ツアーにご参加ください。
- ・ 1 日限りの「共同研究室ツアー」を実施します。この機会に文学部生の憩いの場を体感してみてください。



## INFORMATION

❓ 分からないことはネームホルダー着用のスタッフにお尋ねください。

青色のネームホルダー：学生スタッフ

赤色のネームホルダー：職員

# ＜スケジュール＞

| 学部選択セミナー                     |  |   |                    |                |
|------------------------------|--|---|--------------------|----------------|
| 時間                           | 内容   |   |                    | 会場             |
| 10:00～11:10                  | 学部ガイダンス、卒業生からのメッセージ、<br>附属出身学生座談会、事務連絡<br>＊学部選択セミナーのみ2・3年生が対象です。高校1年生・保護者<br>の方はご参加いただけません。<br>＊学部選択セミナーは途中退室できませんのでご注意ください。 |   |                    | 3号館 3115 教室    |
| 模擬授業                         |  |   |                    | 共同研究室<br>ツアー   |
| 時限・時間                        | 専攻・プログラム名  | 講義タイトル                                    | 講師名                | 会場             |
| 1 時限目<br>11:30<br>～<br>12:00 | フランス語文学文化  | フランスにおける<br>ユマニスム<br>「人文主義」の精神            | 田口 卓臣              | 3号館<br>3114 教室 |
|                              | 日本史学   | 記録された災害史<br>—地震・噴火と日本列島の社会—               | 西川 広平              | 3号館<br>3115 教室 |
|                              | 【講演】   | 文学部生のキャリア設計                               | キャリアセン<br>ター       | 3号館<br>3351 教室 |
| 2 時限目<br>12:15<br>～<br>12:45 | 中国言語文化   | 中国語とはどんな言語か                               | 石村 広               | 3号館<br>3351 教室 |
|                              | 社会情報学  | 情報のバイアス、認知のバイアス                           | 安野 智子              | 3号館<br>3115 教室 |
|                              | 学びのパスポート   | 開かれたミュージアム？—ミュージアムはどの<br>ような場所であつたらよいだろう？ | 横山 佐紀              | 3号館<br>3114 教室 |
| 3 時限目<br>13:40<br>～<br>14:10 | ドイツ語文学文化   | 現代ドイツのラップ、ラーメン、サッカー、フ<br>アッション            | 縄田 雄二              | 3号館<br>3351 教室 |
|                              | 西洋史学   | アッシュルバニパル王 ～コレクトマニア～                      | 唐橋 文               | 3号館<br>3114 教室 |
|                              | 心理   | 心理学って何だろう？見えない心を科学する。<br>でも、どうやって???      | 高瀬 堅吉              | 3号館<br>3115 教室 |
| 4 時限目<br>14:30<br>～<br>15:00 | 英語文学文化   | ミッキーマウスとハローキティの<br>「かわいさ」について             | デール、ジョシュア<br>中尾 秀博 | 3号館<br>3114 教室 |
|                              | 哲学   | いかにして人は哲学にのめりこむのか？                        | 佐藤 陽祐              | 3号館<br>3351 教室 |
|                              | 社会学  | 訳わからん他人の言動も理にかなっている？                      | 天田 城介              | 3号館<br>3115 教室 |
| 5 時限目<br>15:20<br>～<br>15:50 | 国文学  | 書を持って、町へ出よう                               | 富塚 昌輝              | 3号館<br>3114 教室 |
|                              | 東洋史学   | ハンガルの文字的特徴と歴史                             | 木村 拓               | 3号館<br>3351 教室 |
|                              | 教育学  | ドイツの学校、日本の学校                              | 瀨谷 佳奈              | 3号館<br>3115 教室 |

3号館で「共同研究室ツアー」を開催します。

ツアーの開催時間、集合場所、内容は、本冊子の14～15ページをご覧ください。

\*11:30～15:50は、各共同研究室を開放していますので、自由に入室・見学いただけます。

# <学部選択セミナー プログラム>

| 学部選択セミナー    |                 |  |
|-------------|-----------------|--|
| 10:00～11:10 | 3号館2階<br>3115教室 | 司会進行：アナウンス研究会<br>1. 学部ガイダンス (20分)<br>2. 文学部卒業生からのメッセージ (15分)<br>3. 学生座談会 (25分)<br>4. 事務連絡 (5分) |

「学部選択セミナー」については、他学部と同様に下記の制限を設けておりますのでご注意ください。

- ・学部選択セミナーは途中入退室ができません。
- ・2・3年生のみを対象とした企画です。

## 学部ガイダンス

文学部 14 専攻・プログラムの多様な学びとそれを支える制度についてご紹介します。

文学部に入学するとどのような学びができるのか、ガイダンスの内容を参考にしてください。

## 文学部卒業生からのメッセージ

文学部での学びが就職活動や就職後に社会でどう活かせるのか、社会で活躍している文学部卒業生の経験談を動画上映します。今後の進路選択の一助としてお役立てください。

## 学生座談会

文学部生の学生生活について、附属高校出身の在学生 4 名によるトークセッションを行います。現役学生のリアルな声を聞き、文学部で学問を学ぶ面白さを感じてください。

# < 模擬授業講義一覧 >

1 時限目 11:30～12:00

## フランスにおける「人文主義」の精神

ユマニスム

フランス語文学文化専攻 教授：田口 卓臣

みなさんは大学に入ると、多くの教員から「批判的に考えなさい」と忠告されることでしょう。ところで、物事を「批判的」に捉えるという文系学問の基本姿勢は、歴史をさかのぼると、フランスにおける「人文主義」の精神にたどり着きます。正解の見えない現代社会にあって、権威の教説や声高な主張を鵜呑みにしないためには、この精神の意義を問いなおすことが必要だと私は思います。

では「人文主義」とは何でしょうか？ そのエッセンスを踏まえながら、名著の文章を味わってみましょう。

### ■講師プロフィール

学部、大学院、兼任講師の頃と、それぞれ異なるジャンルの学問を独学で勉強していました。その間、学問を離れた期間も何度かあります。自分が何をすればよいのか迷い、右往左往していたからです。今ではやっと、「専門」を一つに固定しなくて良かったのかな、と思えるようになりました。

### ■お薦めの3冊

- ① モンテーニュ『エッセー』7巻、宮下志朗訳、白水社、2005-16年。
  - ② デカルト『方法序説』山田弘明訳、ちくま学芸文庫、2010年。
  - ③ パスカル『パンセ』3巻、塩川徹也訳、岩波文庫、2015-16年。
- ①と③は、気になった箇所を拾い読みするだけでも良いと思います。

## 記録された災害史—地震・噴火と日本列島の社会—

日本史学専攻 教授：西川 広平

地震・噴火・風水害等の自然災害が相次ぐ現代社会。将来への備えとして、自然災害に対する記憶をどのように保存・継承するのかが課題となっています。このためには、過去に発生した自然災害の歴史とともに、それらを伝える資料が作成・継承された過程を解明することも重要です。本講義では、高校の日本史でも学ぶ南海トラフ地震（東海地震等）と富士山噴火を対象に、被災や復興の状況を伝える歴史資料がどのように作成されたのかを、当時の社会のあり方を踏まえて探ります。

### ■講師プロフィール

文学部教授。日本中世史。荘園や村落の開発・災害、また武士団のネットワークや由緒について研究している。学芸員資格課程も担当。

### ■お薦めの3冊

峰岸純夫『中世災害・戦乱の社会史』（吉川弘文館、2001年）

安田政彦『災害復興の日本史』（吉川弘文館、2013年）

加納靖之・杉森玲子・榎原雅治・佐竹健治『歴史のなかの地震・噴火—過去がしめす未来』（東京大学出版会、2021年）

## 2時限目 12:15～12:45

### 中国語とはどんな言語か

中国言語文化専攻 教授：石村 広

中国経済の成長によって中国の国際的な影響力が強くなり、公用語である中国語の需要が高まっています。その一方で、「漢字文化圏」という言葉からうかがわれるように、日本と中国は同文同種の国だなどと誤解されることも未だに少なくありません。中国語と日本語が全く異なるタイプの言語であることは、学問の世界では常識となっています。この授業では、「語族」に基づく分類、漢字の発音、語順という3つの点から、これから中国語を学ぶ上で基礎となる知識について話をしてみたいと思います。

#### ■講師プロフィール

東北大学大学院にて博士（文学）を取得。専門分野は中国文法論、中国語研究史。

#### ■お薦めの3冊

岡田英弘『中国文明の歴史』（講談社現代新書）

大島正二『漢字と中国人——文化史をよみとく——』（岩波新書）

木村英樹『中国語はじめの一步』（ちくま学芸文庫）

### 情報のバイアス、認知のバイアス

社会情報学専攻 教授：安野 智子

自分の予想や思い込みに合った情報だけ見てしまう（あるいは思い出してしまう）、目立つ情報だけで判断してしまう、自分に都合のいい情報だけ選んでしまう、など、私たちはさまざまな認知的・動機的バイアスを持っています。さらに現代の情報環境は、SNSや検索・閲覧履歴などにより、自分中心に偏ったものになりがちです。この授業では、人間の持つ認知的・動機的バイアスや、情報環境のバイアスが、私たちに及ぼす影響について、事例を紹介しながら考えます。

#### ■講師プロフィール

専門は社会心理学。世論調査データを用いて、人間の社会意識について研究している。「社会心理学」「社会調査の基礎」「AI・データサイエンス演習」などの授業を担当。

#### ■お薦めの3冊

① ロバート・チャルディーニ著『影響力の武器（第三版）』誠信書房

② ハンス・ロスリング他著『FACTFULNESS 10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣』日経BP

③ クリストファー・チャブリス&ダニエル・シモンズ『錯覚の科学』文春文庫

## 開かれたミュージアム？

### —ミュージアムはどのような場所であつたらよいだらう？

学びのパスポートプログラム 教授：横山 佐紀

ミュージアムは、常設展や企画展などモノを見る場所であると同時に、「人が集まる場所」でもあります。集まる人の年齢がおおよそ決まっている学校とは違って、そこはだれもが行くことのできる場所です。しかし、身体的な事情や、社会的な理由から「ミュージアムに行きにくい」、「私には関係のない場所だ」と感じている人たちがいます。現代社会においてミュージアムに期待される役割を考えてみましょう。

#### ■講師プロフィール

専門はミュージアム研究、ミュージアム・エデュケーション研究。博士論文のため2年間アメリカのミュージアムで調査研究、国立西洋美術館の教育普及担当学芸員を経て現職。

#### ■お薦めの3冊

横山佐紀『ミュージアムを知ろう—中高生からの美術館・博物館入門』ぺりかん社、2020年

広瀬浩二郎『それでも僕たちは「濃厚接触」を続ける！』小さ子社、2020年

アン・クレア・レゾット『目で見ることばで話をさせて』横山和江訳、岩波書店、2022年

## 3時限目 13:40～14:10

### 現代ドイツのラップ、ラーメン、サッカー、ファッション

ドイツ語文学文化専攻 教授：縄田 雄二

2022年度に私のゼミから生まれた卒業研究に依拠しながら、現代ドイツ文化のいくつかの局面を紹介します。ドイツ語のラップは何をテーマとし、どう韻を踏んでいるのか？ドイツでラーメンがはやっているというけれども、実態は？日本出身のサッカー選手は、ドイツでいかに報道されているのか？現代ドイツのファッションの傾向は？外国語に、言語学に、ヨーロッパに、文化のグローバル化現象に、異文化コミュニケーションに関心のあるかたは、是非ともおいでください。

#### ■講師プロフィール

ももとはドイツ文学の専門家ですが、ドイツ語圏の文化の諸相を広く視野に収めながら教えています。

#### ■お薦めの3冊

- ・川原繁人「音韻的ラップの世界——改訂版」  
(PDFファイル、検索すると慶応義塾大学のウェブサイト上にみつかります)
- ・島崎英純「ブンデス・フットボール紀行」  
(文藝春秋社のスポーツ誌『Number』上の連載、検索して出版社のウェブサイトを読んでください)
- ・宮田眞治・島山寛・濱中春編著『ドイツ文化 55のキーワード』  
(ミネルヴァ書房2015年)

### アッシュルバニパル王 ～コレクトマニア～

西洋史学専攻 教授：唐橋 文

19世紀に新アッシリア帝国の都ニネヴェが発掘されて、宮殿の一角から沢山の楔形文字文書が出土しました。これが、「ニネヴェの図書館」、あるいは、「アッシュルバニパルの図書館」と呼ばれているものです。当時、国を治めていたアッシュルバニパル王は、この「図書館」の形成にどのようにかかわっていたのでしょうか。みなさんと一緒に、彼のマニアックな文書蒐集集<sup>しゅうしゅう</sup>について見ていきたいと思います。

#### ■講師プロフィール

シュメール語やアッカド語で記された楔形文字文書を用いながら、古代メソポタミアの歴史と文化を研究しています。

#### ■お薦めの3冊

- 中島敦による短編小説「文字禍」「木乃伊」
- ヘロドトス『歴史』



## 心理学って何だろう？ 見えない心を科学する。でも、どうやって???

心理学専攻 教授：高瀬 堅吉

ある対象を理解するためには、それが「観察できる」ということが大切な要件となってきます。これは心についても同様です。例えば、細胞の形は顕微鏡で拡大して観察できなければ理解することができません。また、細胞の働き、例えばその細胞の電気活動は電極で記録してモニターに波形として映して観察できなければ理解することができません。このように、何かを理解するためには観察できることが重要です。しかし、心はどうやって観察したらよいのでしょうか？この講義では、心をどのように観察し、どのように理解するのかを学びます。また、これまでの研究で得られた心理学の知見が、社会でどのように役立っているのかについてもお話しします。

### ■講師プロフィール

専門は臨床発達心理学・発達生物心理学。心の性差、心の病の性差について研究を進めています。

### ■お薦めの3冊

1. 日本心理学会（監修）・楠見孝（編） 心理学って何だろうか？ 四千人の調査から見える期待と現実  
誠信書房
2. 山口真美（著） こころと身体の心理学 岩波書店
3. 野尻英一・高瀬堅吉・松本卓也（編著） 〈自閉症学〉のすすめ～オーティズム・スタディーズの時代  
ミネルバ書房

## 4 時限目 14:30～15:00

### ミッキーマウスとハローキティの「かわいさ」について

英語文学文化専攻 教授：デール、ジョシュア+中尾 秀博

米国人と日本人の講師が「かわいさ」について考えてみます

\*米国人講師はハローキティの「かわいさ」がなぜ諸外国でも認められているのかについて

\*日本人講師はミッキーマウスはそもそも「かわいい」のかについて

(ポイントは米国人が日本の「かわいさ」について英語で講義を、日本人が米国の「かわいさ」について日本語で講義するところ)

それぞれスライドを使用し、英語の講義には日本語「字幕」、日本語の講義には英語「字幕」を付けて、全体としてバイリンガル講義にする予定です

#### ■講師プロフィール

デール教授：米国文学文化、Cuteness Studies の研究者

中尾教授：英語圏文化（特に映像表象）の研究者

#### ■お薦めの3冊

鈴木孝夫『ことばと文化』岩波新書

谷川俊太郎『空の青さをみつめていると』角川文庫

多和田葉子『地球にちりばめられて』講談社文庫

## いかにして人は哲学にのめりこむのか？

哲学専攻 助教：佐藤 陽祐

哲学（的な問い）にいかに私や他の哲学者がのめりこんだのかについてお話ししながら、この時代に哲学を学ぶ意味や哲学の魅力を示すことができればと思います。学問（勉強）って、意味や価値を創造できない人にとっては、本当につまらないと思う。でもね、その先に見える世界がある、人間がいる、「本当のこと」がある。その先にある「本当のこと」、これがね、おもしろいんです。そんな世界があることを、知ってほしいなあ。全部がつながるのです。だから、この景色を見においでよ。

### ■講師プロフィール

A.N. ホワイトヘッドという哲学者の研究を中心に、人間の心や意識、経験の構造について考えたり、論文を書いたりしています。この世界の不思議や謎に圧倒されっぱなしです。君にもこの景色が見えるだろうか…。

### ■お薦めの3冊

ヨースタイン・ゴルデル 『ソフィーの世界 哲学者からの不思議な手紙』 NHK 出版

永井均 『改訂版 なぜ意識は実在しないのか』 岩波現代文庫

中村昇 『ウィトゲンシュタイン、最初の一步』 亜紀書房

## 訳わからん他人の言動も理にかなっている？

社会学専攻 教授：天田 城介

私たちは、自分にとって理解できない、訳のわからない他人の言動を目の当たりにすると、ついついその人を非難・批判したり、叱責したり、感情的になってしまったりします。そのような他人の言動は全く合理性の欠いた不合理なふるまいであるように見えてしまいます。

しかしながら、社会学は、一見すると、非合理的な行為に見える他人の言動も当事者の世界においてはそれなりに理にかなった言動であることを発見してきました。今回の講義ではそんな「他者の合理性理解」を考えていきます。

### ■講師プロフィール

中央大学文学部社会学専攻教授。専門は医療社会学、福祉社会学、臨床社会学。

### ■お薦めの3冊

今回の講義に関連するものに限っておススメします。

マックス・ヴェーバー 『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』（岩波文庫、1954=1989年）

アーヴィング・ゴッフマン 『アサイラム—施設被収容者の日常世界』（誠信書房、1961=1984年）

ロバート・キング・マートン 『社会理論と社会構造』（みすず書房、1949=1961年）

## 5時限目 15:20～15:50

### 書を持って、町へ出よう

国文学専攻 准教授：富塚 昌輝

「どうして大学で文学を学ぶの?」、「文学って楽しく読めればそれでいいんじゃないの?」、みなさんは、こうした疑問を持ったことはありませんか?

この講義では、日本の近現代文学を対象として、大学で文学を学ぶことの意義について考えていきます。他者を理解したり、出来事を多角的に捉えたりする力を身につけるための文学の読み方について、樋口一葉や宮沢賢治などの作品を取り上げながら紹介したいと思います。

#### ■講師プロフィール

日本近代文学が成立した時期の研究をしています。それから、地域での文学活動の研究にも取り組んでいます。

#### ■お薦めの3冊

池田和臣『逢瀬で読む源氏物語』（アスキー新書）

宇佐美毅『テレビドラマを学問する』（中央大学出版部）

山口仲美『日本語の歴史』（岩波新書）

## ハンゲルの文字的特徴と歴史

東洋史学専攻 准教授：木村 拓

韓国語の文字は、言わずと知れたハンゲルです。現代の韓国に足を踏み入れれば、そこで見ることのできる文字とえば、ほぼハンゲルです。近年では、K-POPが世界を席卷していることなどが影響し、韓国語を学ぶ人の数は、世界的に増加傾向にあります。ハンゲルのグローバル化が進んでいるとも言えるでしょう。本企画では、そのハンゲルの文字的特徴を解説した上で、ハンゲルが辿ってきた歴史を見ていくことにより、皆さんのハンゲルのイメージ、さらには朝鮮史に対する見方を一新させることを狙っています。

### ■講師プロフィール

1976年横浜市生まれ。聖光学院高等学校卒。博士（文学）（東京大学）。専門は朝鮮王朝（1392～1897）の外交史・政治思想史。

### ■お薦めの3冊

- ★村井章介『中世倭人伝』（岩波書店、1993年、ISBN：9784004302742）
- ★宮嶋博史『両班—李朝社会の特権階層』（中央公論社、1995年、ISBN：4121012585）
- ★野間秀樹『新版 ハンゲルの誕生—一人間にとって文字とは何か』（平凡社、2014年、ISBN：9784582769227）

## ドイツの学校、日本の学校

教育学専攻 准教授：濱谷 佳奈

ドイツと日本の学校を比べることで、ふたつの国の教育に関する考え方の違いを考えます。学校制度、学習風景、学校を卒業するプロセスなどを検討の材料としながら、ドイツと日本の学校の日常がどのように形成されているのかを比較します。両国の間にみられる相違と共通性を浮き上がらせることで、学校が何のため、誰のためにあるのかについて、一緒に考えてみましょう。

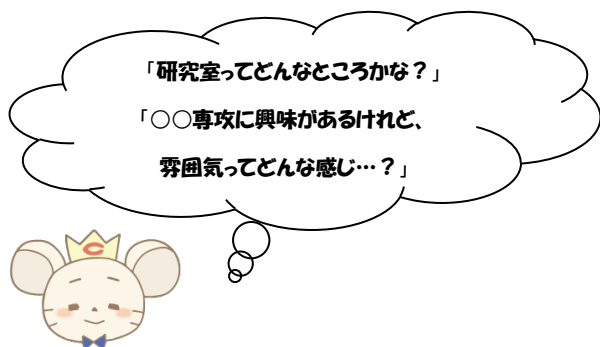
### ■講師プロフィール

教育方法学と教育課程論を担当しています。

### ■お薦めの3冊

1. 坂野慎二（2017）『統一ドイツ教育の多様性と質保証—日本への示唆』東信堂
2. 近藤孝弘（2005）『ドイツの政治教育 成熟した民主社会への課題』岩波書店
3. ローラント・ヴォルフガング・ヘンケ編集代表（2019）『ドイツの道徳教科書——5、6年実践哲学科の価値教育（世界の教科書シリーズ）』濱谷佳奈監訳、明石書店

# < 共同研究室ツアー >



～リアルな専攻の雰囲気を感じてみよう！～  
 ふだん文学部生が資料収集などに活用している各専攻の「共同研究室」をご案内します。  
 共同研究室ツアーに参加して、専攻の魅力に直接触れてみませんか？本日だけの特別メニューもご用意しています。

※下記のツアー実施時間以外も 11:30～15:50 の間は共同研究室を開放しておりますので、自由にご見学ください。

※来場状況により、人数制限を設ける場合がございます。参加人数多数の場合は先着順で受付を行いますのであらかじめご了承ください。

※附属の高校生以外にもご父母のかたも自由にご参加いただけます。

※一部の企画は時間を限定して実施いたします。実験等の場合、途中からの参加ができないこともございますのでご承知おきください。

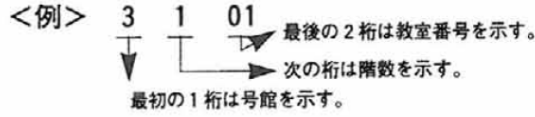
| 専攻・プログラム  | 時間・集合場所   | メニュー  |
|-----------|---|---|
| 国文学       | 11:30～15:50<br>3号館7階3702                                  | ようこそ「寺子屋こくぶん」へ。読み書き、そろばん、ものづくり…地口遊びに判じ絵、和算。昔の子どもの遊びを通して、国文学の世界をのぞいてみましょう。   |
| 英語文学文化    | ①11:30～12:00<br>②12:00～12:30<br>③13:45～14:15<br>3号館5階3535 | あなたは英語を使って何をしたいですか？ 英語文学文化専攻での学びを通して、英語運用能力を高め、文学や文化、ことばについて深い知識を獲得し、あなたの世界を大きく広げましょう。知識豊富な教員と学生が、お茶を用意して皆さんとお話することを楽しみにお待ちしております！  |
| ドイツ語文学文化  | 11:30～15:50<br>3号館5階3503                                  | ドイツ語を学んだ先には、どのような世界が広がるのでしょうか？足を踏み入れた先輩たちの話を聞いてみてください！専攻での勉強やドイツ語圏への留学について、取得可能なドイツ語の資格について、更にはサークル活動やアルバイトについて、みなさんにご説明し、質問にお答えします。共同研究室をちょっと見てみたい、という方も歓迎します。お気軽にお立ち寄りください！ |
| フランス語文学文化 | 11:30～15:50<br>3号館5階3523                                  | 「パティシエ」、「オブジェ」、「メゾン」…実はフランス語は身近にあふれています。簡単なクイズを通して、日本に浸透したフランス文化を再発見してみませんか？フランス文学・文化や西洋美術史を学ぶ先輩に、専攻の魅力や授業の様子、サークル活動やアルバイトなどについて、直接色々聞いてみましょう！どうぞ気軽にお越しください。                  |
| 中国言語文化    | 11:30～15:50<br>3号館5階3511                                  | 中国のパズルやトランプで遊んだことはありますか？簡単に遊べるものから、ちょっと頭を使うものまで各種取り揃え、みなさんをお待ちしています。専攻の先輩が相手をしてくれますので、1人で来ても遊べます。もちろんグループでもOK！  |

| 専攻・プログラム | 時間・集合場所   | メニュー  |
|----------|---|---|
| 日本史学     | ①13:00～13:30<br>②13:30～14:00<br>③14:00～14:30<br>3号館7階3713                 | 日本史研究は、先人たちが書いた古文書や遺跡から出土した土器などの資料から歴史を検証する学問です。研究室で歴史学・考古学の一端にふれてみましょう。ツアーは、①古文書に触れる、②在学生との懇談、③考古学を学ぶ、の3回にわけて実施します。毎回異なる内容なので全部参加でも、部分参加でも歓迎します。 |
| 東洋史学     | 11:30～15:50<br>3号館7階3735  | ハングル文字で名前を書いてみよう！文字の読み方、構造を学びながら、ハングルの成り立ちや文化に少し触れてみませんか？見学のみの方も大歓迎！気軽におこしくください。  |
| 西洋史学     | ①11:30～12:15<br>②13:00～13:45<br>③14:15～15:00<br>3号館7階3723                 | 西洋史学とはどのような学問でしょうか？西洋史学専攻の学生から、勉強や学生生活、サークル活動などについて簡単にご説明します。気軽に研究室をたずねてみてください。   |
| 哲学       | ①11:30～12:15<br>②13:00～13:45<br>③14:00～14:45<br>④15:00～15:50<br>3号館9階3922 | 哲学専攻の先生や先輩方と、のんびりフリートーク。哲学ってなんだろう。なんだかむずかしそう？いやいや、肩ひじはらず、そんなに構えずにお話ししてみましょう。哲学専攻で学ぶことの意味や、哲学専攻で学ぶことによって身につく力等についてもご案内いたします。                       |
| 社会学      | ①11:30～12:00<br>②13:00～13:30<br>③14:00～14:30<br>3号館9階3902                 | 社会学は変幻自在な学問です。「何でもアリ」の社会学の魅力と面白さについて、ざっくばらんにお話をします。きっと世界が鮮やかに見えてきますよ。   |
| 社会情報学    | ①11:30～12:00<br>②14:00～14:30<br>③15:00～15:30<br>3号館4階3421                 | 社会情報学ってどんな学問でしょうか。専攻の先輩や先生に気軽に聞いてみましょう。クイズ「資料探し・データ探し」にも挑戦できますよ。<br>また、先生方お薦めのDVDや資料もご紹介します。  |
| 教育学      | ①11:30～12:00<br>②13:00～13:30<br>③14:15～14:45<br>3号館9階3932                 | 教育学専攻ってどんなところ？先生や先輩たちがみなさんの質問になんでもお答えします。気軽におこしくください。   |
| 心理学      | ①11:30～12:10<br>②13:30～14:10<br>③14:30～15:10<br>3号館9階3909                 | 上下逆さまの世界！？<br>モノに感覚がある！？<br>こころの不思議を体験してみましょう。  |
| 学びのパスポート | 11:30～15:50<br>3号館6階3620  | 「学びのパスポートプログラム」の2つの系である社会文化系とスポーツ文化系それぞれの在学生と教員および文学部職員が、みなさんの様々な疑問にお答えします。どうぞお気軽にお越しください。  |

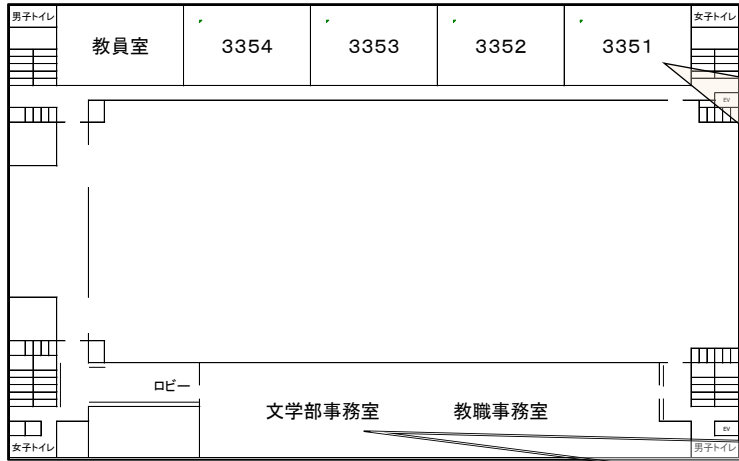
# 3号館教室案内図

高層棟は9階建て、中層棟は5階建てです。  
各専攻の共同研究室は、高層棟にあります。

<教室番号の見かた>



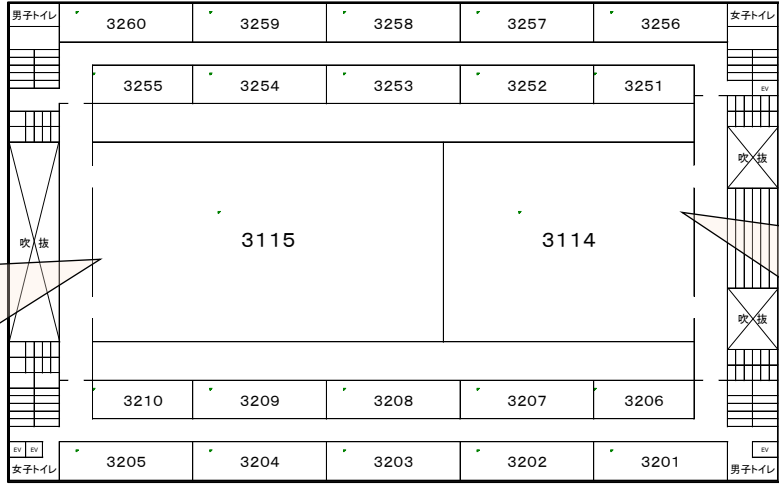
3階



- 3351 教室  
模擬授業
- 1 限：キャリアセンター
- 2 限：中国言語文化
- 3 限：ドイツ語文学文化
- 4 限：哲学
- 5 限：東洋史学

**Information**  
(文学部事務室)  
何か困ったことがあれば  
こちらへどうぞ

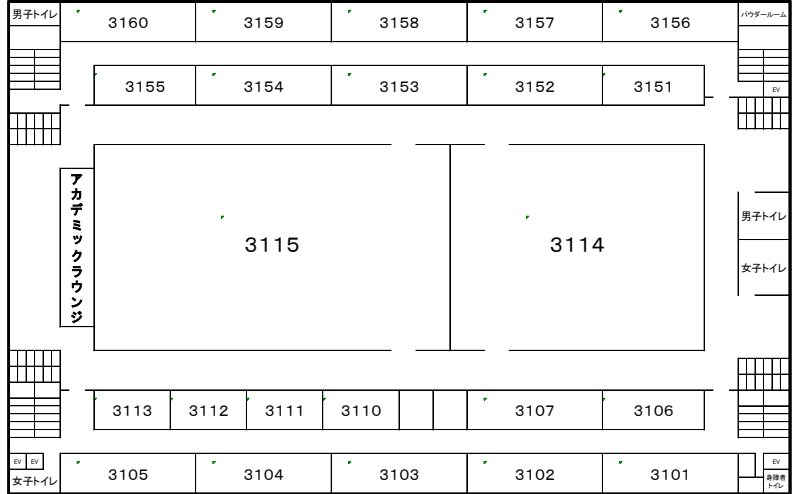
2階



- 3115 教室  
学部選択セミナー  
模擬授業
- 1 限：日本史学
- 2 限：社会情報学
- 3 限：心理学
- 4 限：社会学
- 5 限：教育学

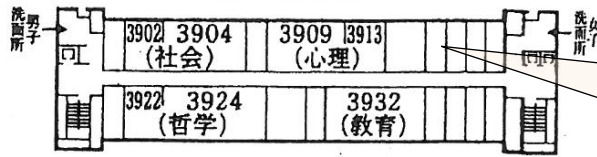
- 3114 教室  
模擬授業
- 1 限：フランス語文学文化
- 2 限：学びのパスポート
- 3 限：西洋史学
- 4 限：英語文学文化
- 5 限：国文学

1階





3号館9階



高層棟

共同研究室ツアー (9階)  
 哲学(3922)  
 社会学(3902)  
 教育学(3932)  
 心理学(3909)

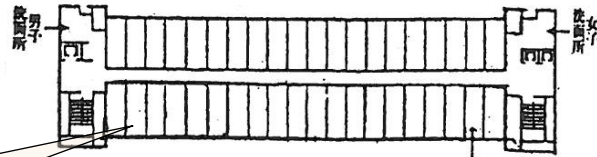
3号館7階



高層棟

共同研究室ツアー (7階)  
 国文学(3702)  
 日本史学(3713)  
 東洋史学(3735)  
 西洋史学(3723)

3号館6階



高層棟

共同研究室ツアー (6階)  
 学びのパスポート(3620)

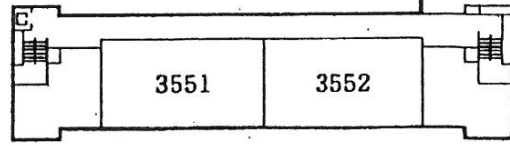
3号館5階



高層棟

共同研究室ツアー (5階)  
 英語文学文化(3535)  
 ドイツ語文学文化(3503)  
 フランス語文学文化(3523)  
 中国言語文化(3511)

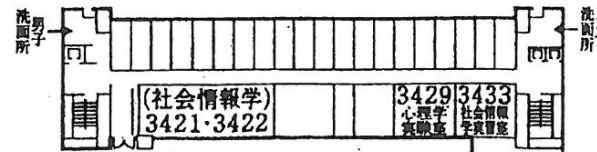
3号館5階



中層棟

モノレール駅側

3号館4階

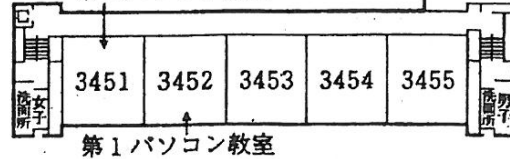


高層棟

共同研究室ツアー (4階)  
 社会情報学(3421)

第2パソコン教室

中層棟





# 文学部の授業を体験できる

## 科目等履修生制度

1 3 専攻の教員が、「ゲーム・遊び」というテーマで1回ずつ講義を行う文学部の授業を受講し、進路について考えてみませんか？成績をしっかりと取れば、高校在学中に文学部の単位を2単位修得できます！！

募集要項



講義要項

(シラバス)



応募はこちらから

(9月1日締切)



～ 2022年度受講生の声 ～

- ・進路について考えながら単位を取得できる素晴らしい取り組みだと思います。
- ・楽しいです。参加したら絶対身になります。
- ・高校の間に大学の授業を実際に体験できるのは本当に素晴らしいと思います。科目等履修生になれて本当に良かったと思います。
- ・例えオープンキャンパスや説明会に何十回いったとしても敵わないぐらい良い体験ができます。
- ・自分が高校で受けている授業に関連したことがポロツと出てきて面白いです。
- ・少しでも文学部に興味があれば参加してほしいなと思います。学部の選択肢も増えるし、文学部に決めているのであれば専攻を選ぶのにとっても参考になります。忙しい中ではありますが、考える力も上がり、きっと受けて良かったと思うはずです。是非受講してみてください！

**MEMO**

